

- 問1 埼玉県の人口動態について、夜間人口（居住者数）が約719万人であるのに対し、昼間人口は約637万人となっています。このように夜間人口100人に対する昼間人口の割合が90人を下回るほど低い数値を示している主な要因は何ですか。（2016年 静岡県公立入試 類似）
1. 県内の工業団地へ他県から通勤してくる労働者が多いため
 2. 高齢化の影響によって、日中に活動する生産年齢人口が減少しているため
 3. 大規模な商業施設が不足しており、買い物客が県外へ流出しているため
 4. 東京都など県外への通勤・通学者が多いため
- 問2 群馬県におけるキャベツの出荷量は、3月は約80tであるのに対し、8月には1万tを超えて激増するという統計があります。また、群馬県の栽培地点は、千葉県などの平地の地点と比較して8月の気温が低く保たれているという特徴があります。このような標高の高い地域で行われる農業について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2025年 福岡県公立入試 類似）
1. 化学肥料や農業を抑え、消費者の健康や環境に配慮して農作物を育てる有機農業。
 2. 大消費地に近い立地を活かして、生産コストを抑えながら鮮度の高い野菜を届ける近郊農業。
 3. 夏でも冷涼な気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。
 4. 冬の温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで成長を早めて出荷時期をずらす促成栽培。
- 問3 北関東の産業の特色について述べた次の文のうち、交通網の発達と地理的条件の関係として正しいものはどれですか。（2024年 岡山県公立入試 類似）
1. 沿岸部の港湾を拡大させることで大規模な製鉄所や石油化学コンビナートが建設され、内陸部では伝統的な絹織物業が再興した
 2. 交通網の整備によって、地価の安い内陸部に自動車などの工場が進出し、山地では高冷地の気候を利用した野菜の栽培が行われている
 3. 高速道路が開通したことで内陸部の工場は沿岸部へと移転し、空いた土地を利用して大規模な稲作が行われるようになった
 4. 鉄道網の拡充によって都市部への通勤が容易になったため、工場や農地は姿を消し、地域全体が住宅都市へと変貌した
- 問4 神奈川県逗子市の地域調査において、逗子駅から出発して南へ進み、逗子銀座商店街を抜けた先にある田越川を渡って海岸へ向かう計画を立てました。このとき、田越川に架かる「東郷橋」を渡った先に位置する、相模湾に面したレジャーに適した場所の名称を答えなさい。（2025年 東京都公立入試 類似）
1. 江の島
 2. 由比ヶ浜
 3. 三浦海岸
 4. 逗子海水浴場
- 問5 東京の南約1000キロメートルに位置する父島や母島などの島々からなり、第二次世界大戦後はアメリカの統治下に置かれていましたが、1968年に日本に返還された地域はどこですか。（2026年 滋賀県公立入試 類似）
1. 奄美群島
 2. 伊豆諸島
 3. 小笠原諸島
 4. 沖縄諸島
- 問6 栃木県、群馬県、千葉県、茨城県などの関東地方の各県は、乳用牛の飼育頭数が全国でも上位に入っています。これらの地域で酪農が盛んな理由として、最も適切な説明はどれか、次の中から選びなさい。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 広大な土地と冷涼な気候を活かし、大規模な放牧による飼育を行っているため。
 2. 都市部から排出される加工食品の残さを、主な飼料として安く調達できるため。
 3. 大消費地に近いという利点を活かし、生乳を短い時間で輸送できるため。
 4. 冬の積雪量が多く水資源が豊富であり、牛の飲料水を確保しやすいため。
- 問7 栃木県佐野市などにおいて、1960年代後半と1990年代後半の地形図を比較した際に見られる変化について、土地利用の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。（2016年 静岡県公立入試 類似）
1. かつては畑などの農地であった場所が、大規模な工業団地へと用途変更されている。
 2. 都市部の商業地が、食料自給率を向上させるために大規模な畑へと転換されている。
 3. 沼地であった低湿地が、地形を変えることなくそのまま工場の排水処理施設として利用されている。
 4. 森林が広がっていた山間部が、大規模な寺院が集まる宗教地区へと作り替えられている。
- 問8 2022年の農産物収穫量に関する統計によると、全国合計約9万6600トンのうち、1位の和歌山県が6万4400トンと圧倒的なシェアを占めていますが、それに次いで3680トンの収穫量をあげ全国2位となっている県はどこですか。（2025年 長野県公立入試 類似）
1. 長野県
 2. 群馬県
 3. 山梨県
 4. 栃木県
- 問9 冬の関東平野において、北西から吹く季節風が非常に乾燥している理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 和歌山県公立入試 類似）
1. シベリア大陸から吹いてくる風が、海を一切通らずに直接関東へ届くため。
 2. 太平洋の上空を通過する際に、黒潮の影響で水分が蒸発してしまうため。
 3. 日本海を渡る際に蓄えた水分が、山脈を越える際に雪や雨として落ちるため。
 4. 関東山地の標高が低いため、海からの湿った空気が入ってこないため。
- 問10 関東地方の工業は、かつては繊維や航空機産業が中心でしたが、現在は電気機械や輸送用機械を中心とした構造に変化しています。このような工業の発展に伴い、工場が沿岸部だけでなく内陸部へと進出した要因として、最も適切な背景はどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. 地球温暖化による海面上昇の影響を避けるため、政府がすべての工場を内陸部に移転させる政策をとったため
 2. 東名高速道路や中央自動車道などの高速道路網が整備され、製品や部品の陸上輸送が容易になったため
 3. 内陸部の方が沿岸部よりも地価が高く、ブランド力の高い製品を製造するのに適していたため
 4. 海外から輸入する鉄鉱石や石油などの原材料を、内陸部にある大規模な港湾で受け入れる体制が整ったため
- 問11 関東地方のある県について述べた次の文のうち、昼夜間人口比率の観点から説明される現象として最も適切なものはどれか。なお、この県は人口密度が非常に高いものの、昼夜間人口比率は全国で最も低い水準にあります。（2020年 高知県公立入試 類似）
1. 大規模な工業地帯が形成されており、周辺の都県から多くの労働者が流入して昼間の人口が増加する。
 2. 広大な農地が広がっており、居住人口そのものが少ないため、昼夜間人口比率の変動がほとんど見られない。
 3. 県外の都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の常住人口よりも少なくなる。
 4. 県庁所在地を中心に商業施設が集中しているため、県内全域から買い物客が集まり昼夜間人口比率が100%を超える。
- 問12 日本の外国人労働者に関する統計において、中国、ベトナム、フィリピンに次いで4番目に多い約10万人の労働者数を記録し、特に群馬県や愛知県などの工業が盛んな地域に多く居住している人々がいます。自治体の窓口においてポルトガル語での支援体制が整えられていることが多いこの人々は、どこの国にルーツを持っていますか。（2018年 鳥取県公立入試 類似）
1. ネパール
 2. ブラジル
 3. インドネシア
 4. ペルー
- 問13 関東平野を貫いて流れ、日本の河川の中で最も広い流域面積を持つ一級河川の名称として正しいものを選びなさい。（2022年 長野県公立入試 類似）
1. 石狩川
 2. 北上川
 3. 利根川
 4. 信濃川